

報道機関各位

国立大学法人宮崎大学
株式会社テレビ宮崎
株式会社宮崎銀行

宮崎県最大規模「みやざきビジコン」！ 「第4回宮崎・学生ビジネスプランコンテスト」の開催について

今年度より宮崎大学、テレビ宮崎、宮崎銀行と3者共同で、「第4回宮崎・学生ビジネスプランコンテスト」を開催いたします。

本コンテストは、宮崎県内の大学・短大・高専生を対象にビジネスプランを募集し、学生・院生の持つ問題意識や発想力、構想力、研究成果を活かしたチャレンジを、宮崎大学・テレビ宮崎・宮崎銀行がタッグを組んで支援し、本県から世界を視野に活躍する人材の育成・輩出を目指すコンテストです。

平成29年度より開催してきた本コンテストに臨んだ学生の中には、「第14回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」で文部科学大臣賞及びテクノロジー部門大賞をはじめ、九州・全国の大会で様々な賞を受賞するなど大きな成果を上げており、実際に起業する事例も出てきています。

10月に開催される決勝プレゼンテーションまで宮崎大学教員による「アントレプレナーシップ教育プログラム」を複数行っておりますので、記事として取り上げていただければ幸いです。

何かとご多忙中とは存じますが、何卒よろしく願いいたします。

記

対象者	宮崎県内の大学・短大・高専4年生以上 (共同提案者として県外学生をチームに含むことは可能) ※応募は1名でも、チーム単位でも可能。
募集テーマ	・大学の技術シーズを活用した事業 ・社会の課題解決アイデアや日常生活の周りにおけるアイデアをヒントにした事業 ・食・農業・観光といった、宮崎の特色を活かした事業等
応募要領	公式Webサイト「みやざきビジコン」より応募用紙をダウンロードし、宮崎大学地域人材部門「みやざきビジコン事務局」宛てに、公式Webサイトの応募フォームより提出。
スケジュール等 (予定)	・募集期間：令和5年5月8日(月)～7月7日(金) ・説明会、ビジネスプラン作成合宿(コテージヒムカ)：5月～6月 ・1次審査(書類審査)：7月11日(火)～17日(月・祝) ・2次審査(プレゼンテーション審査)：8月22日(火)～24日(木) ・決勝(プレゼンテーション審査)：10月9日(月・祝) 13:30～16:45(予定) 会場：宮崎市民プラザ オルブライトホール
各賞	グランプリ1点(賞金30万円)、その他副賞数点

【お問い合わせ先】

みやざきビジコン事務局(宮崎大学 学び・学生支援機構 地域人材育成課内) 藤原・北原
TEL:0985-58-7250 FAX:0985-58-7860 E-mail: busicon@of.miyazaki-u.ac.jp

【発信元】

宮崎大学 企画総務部 総務広報課 広報係
TEL:0985-58-7114 FAX:0985-58-2886

第4回 宮崎・学生ビジネスプランコンテスト 開催要項

1 開催趣旨

新たなベンチャーの創出を通じた日本経済の活性化が求められる中、『知の創造』拠点としての大学等には多くの技術・研究成果等が蓄積されている。宮崎大学では、こうしたシーズやビジネスアイデア等をもとに、多くのイノベーション（技術革新）を創出し、地域の活性化に繋げることを目的として、大学生・院生の若者が創造能力とチャレンジ精神を養うための事業計画書（ビジネスプラン）作成の場と、自ら考え解決する能力とプレゼンテーション能力を養成する場を提供する。

- 平成29年度から、「宮崎大学ビジネスプランコンテスト」（通称：みやだいビジコン）として開催。
- 令和2年度からは、宮崎県とも連携し、県内学生の更なる起業家教育支援の充実に向け、本学以外の県内大学・短大・高専の学生にも公募対象を拡大するとともに、県内高等教育全体の質的向上と地域の教育・学術研究の充実・発展を目指す「高等教育コンソーシアム宮崎」との組織的な連携など、県内一丸となったオール宮崎による支援体制を構築し、名称新たに「宮崎・学生ビジネスプランコンテスト」（通称：みやざきビジコン）として開催。
- 令和5年度からは、宮崎銀行とテレビ宮崎との共同主催により、県内全域への広報活動に力を入れるとともに、県内企業との協力体制強化を図る。

2 対象者

宮崎県内の大学・短大・高専4年生以上
（共同提案者として県外学生をチームに含むことは可能）

3 テーマ要件

大学の技術シーズを活用した事業や、社会の課題解決アイデアや日常生活の周りにあるアイデアをヒントにした事業、食・農業・観光といった、宮崎の特色を活かした事業等とする。事業の実施場所は海外でも構わない。単なるアイデアのみではなく、事業化にむけての具体性のあるビジネスプランを募集する。

（例）

- ①新技術、環境、新エネルギー・省エネルギー、バイオテクノロジー、リサイクル、産業廃棄物処理、住宅、災害支援などの技術分野（大学等の技術シーズを活用したビジネスプラン。リサイクル、リユースなど環境保全に資するプラン新エネルギー・省エネルギーに資するプラン 等）
- ②生活文化・生活支援、新サービス・アミューズメント、福祉、物流・流通、人材・教育、ビジネス支援、ソーシャルビジネスを含むニュービジネス分野（高齢化社会に対応した介護システムプラン。生活利便等に関するプラン。シルバー人材の活用に関するプラン。流通の効率化等に関するプラン 等）
- ③食品・農林水産品、加工・製造技術、観光資源など九州が持つ強みや特徴を活用、組み合わせて展開するビジネス分野（機能的食品の開発、製造に関するプラン。外国人観光客を誘致していくためのプラン。地域資源・農商工連携に関するプラン 等）

4 募集期間

令和5年5月8日（月）～令和5年7月7日（金）

5 応募用紙

別紙のとおり

※「九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト」と同様の様式

6 提出先

宮崎大学 学び・学生支援機構 地域人材部門内 みやざきビジコン事務局
(busicon@of.miyazaki-u.ac.jp) 宛てに、みやざきビジコン公式 Web サイト
(<https://www.miyazaki-u.ac.jp/busicon/>) の応募フォームより提出。

7 スケジュール

	項 目	備 考
4月 ～ 5月	協賛企業募集 チラシ、ポスター、HP 更新 県内高等教育機関協力依頼、説明	運営チーム
	審査員編成	県内高等教育機関、行政、 産業界、協賛企業 等
5月 8日 (月)	ビジネスプラン募集開始	
6月17日 (土) ～ 6月18日 (日)	ビジネスプラン作成合宿 ⇒チームづくり、理解	運営チーム
7月 7日 (金)	応募締切	
7月11日 (火) ～ 7月17日 (月祝)	一次審査 (書類審査) 一次審査結果発表・フィードバック	審査員 運営チーム
7月21日 (金)	ビジネスプラン事前相談会	運営チーム 等
8月 8日 (火)	プレゼン力向上講座	運営チーム
8月22日 (火) ～ 8月24日 (木)	二次審査 (プレゼン審査)	審査員
10月9日 (月祝)	最終審査 (決勝プレゼン)	運営チーム
10月～	・九州大会、全国大会等への出場支援 ・プラン実現に向けた伴走支援	運営チーム

※参考情報

- 九州・大学発ベンチャービジネスプランコンテスト (九州大会)

募集期間7月下旬～9月下旬 (第22回大会は令和4年7月1日 (金)～9月22日 (木))

最終審査12月下旬 (第22回大会は令和4年12月17日 (土))

- キャンパスベンチャーグランプリ (全国大会) (九州大会グランプリ者が九州地区代表として出場)

最終審査2月中旬 (第19回大会は令和5年2月3日 (金))

- 起業家甲子園 (全国大会) (九州大会 NICT 賞受賞者が九州大会代表として出場)

最終審査3月上旬 (令和4年度大会は令和5年3月7日 (火))

8 審査決定方法（1次、2次、決勝プレゼンテーション）※参考：第3回

審査項目	採点	評価基準（あくまで目安を例示したもの）
新規性・革新性・優位性	5	事業アイデア等の新規性、優位性も大変高い。
	4	事業アイデア等の新規性、優位性も高い。
	3	事業アイデア等の新規性、優位性も普通である。
	2	事業アイデア等の新規性、優位性も普通よりやや劣る。
	1	事業アイデア等の新規性、優位性がなく劣る。
実現可能性・市場性	5	近々（2年以内）、事業化が可能であり、市場性も大変大きい
	4	5年後には事業化できる可能性があり、市場性も大きい
	3	計画が具体的に煮詰まっているが、起業には今一步で、市場性も普通である。
	2	計画が具体的に策定できておらず、市場性の見極めが普通より甘い。
	1	単なるアイデアであり、市場性もない。
表現力	5	表現力、説得力が十分にあり、起業家としての意識も大変高い。
	4	表現力、説得力があり、起業家としての意識も高い。
	3	表現力、説得力、起業家としての意識は普通である。
	2	表現力、説得力、起業家としての意識は普通よりやや劣る。
	1	表現力、説得力、起業家としての意識は低い。
大学での学習・研究の活用 【学長賞】 ※決勝プレゼンのみ	5	大いに活かされている。
	3	活かされている。
	1	活かされていない。
地域性・地域での 経験・視点の活用 【頭取賞】 ※決勝プレゼンのみ	5	大いに活かされている。
	3	活かされている。
	1	活かされていない。
【UMK テレビ宮崎賞】（仮） ※決勝プレゼンのみ ※第4回より新設	5	大いに活かされている。
	3	活かされている。
	1	活かされていない。

9 審査会

※審査員については、第3回実績を記載

事項	開催時期	審査員
第1次審査 （書類審査）、 メール協議	7月11日（火）～ フィードバック	○宮崎大学 ・産学・地域連携センター <u>淡野、永山</u> ・地域資源創成学部 <u>根岸、丹生、井藤、土屋</u>
第2次審査 （プレゼン審査） 対面・オンライン	8月22日（火）～ 8月24日（木）	○宮崎大学 ・産学・地域連携センター <u>淡野</u> ・地域資源創成学部 <u>丹生、土屋</u> ○EMILY WEEK <u>柿沼 あき子 氏</u> ○株式会社 iSGS インベストメントワークス <u>佐藤 真希子 氏</u> ○Archetype Ventures <u>福井 俊平 氏</u>
最終審査 （決勝プレゼン） 対面 宮崎市民プラザ オルブライトホール	10月9日（月祝）	① 宮銀ベンチャーキャピタル株式会社 <u>今井 正己 氏</u> ② 株式会社サザビーリーグ <u>植村 剛直 氏</u> ③ EMILY WEEK <u>柿沼 あき子 氏</u> ④ 株式会社 iSGS インベストメントワークス <u>佐藤 真希子 氏</u> ⑤ 株式会社ソラシドエア <u>高橋 宏輔 氏</u> ⑥ 株式会社ドーガン・ベータ <u>津野 省吾 氏</u> ⑦ Archetype Ventures <u>福井 俊平 氏</u> ⑧ 株式会社 FFG ベンチャービジネスパートナーズ <u>山口 泰久 氏</u>

1 1 表彰対象（案）

グランプリ 1点（副賞 30万）

宮崎大学長賞 1点（副賞 10万）

宮崎銀行頭取賞 1点（副賞 10万）

UMK テレビ宮崎賞（仮） 1点（副賞 10万） ※第4回より新設

優秀賞 数点

1 2 実施体制

（1）主催

宮崎大学、テレビ宮崎、宮崎銀行

（2）運営

みやざきビジコン実行委員会

（3）後援

高等教育コンソーシアム宮崎、宮崎県、宮崎市、
宮崎商工会議所、宮崎県信用保証協会、九州・大学発ベンチャー振興会議、
九州ニュービジネス協議会、株式会社 CAMPFIRE

（4）協賛企業

複数企業

（5）学生スタッフ

グランプリ賞金

¥300,000

4th Miyazaki Student Business Plan Contest

審査員特別賞・協賛企業賞など副賞多数

第4回 宮崎・学生 ビジネスプラン コンテスト

プログラム受付スタート!
対象者は宮崎県内の
大学・短大・高専4年生以上

応募期間 2023年5月8日(月)～7月7日(金)

決勝 2023年10月9日(月・祝)

会場 宮崎市民プラザ オルブライトホール

主催:  宮崎大学 ×  UMKテレビ宮崎 ×  宮崎銀行

【お問合せ先】みやざきビジコン事務局

《宮崎大学 福利施設棟(大学会館)3階 地域人材部門内》TEL:0985-58-7250

E-mail: busicon@of.miyazaki-u.ac.jp



第4回 宮崎・学生ビジネスプランコンテスト

募集対象者

宮崎県内の大学・短大・高専4年生以上（共同提案者として県外学生をチームに含むことは可能）
応募は1名でも、チーム単位でも可能です。

募集テーマ

大学の技術シーズを活用した事業や、社会の課題解決アイデア・日常生活の中にあるアイデアをヒントにした事業。
食・農業・観光といった、宮崎の特色を活かした事業。事業の実施場所は国内外問いません。
アイデアだけではなく、事業化に向けての具体性のあるビジネスプランを募集します。

例

- ①新技術・環境、新エネルギー・省エネルギー、バイオテクノロジー、リサイクル、産業廃棄物処理、住宅、災害支援などの技術分野（大学等の技術シーズを活用したプラン。リサイクル、リユースなど環境保全に資するプラン。新エネルギー・省エネルギーに資するプラン等）
- ②生活文化・生活支援、新サービス・アミューズメント、福祉、物流・流通、人材・教育、ビジネス支援、ソーシャルビジネスを含むニュービジネス分野（高齢者社会に対応した介護システムプラン。生活利便等に関するプラン。シルバー人材の活用に関するプラン。流通の効率化に関するプラン等）
- ③食品・農林水産品、加工・生産技術、観光資源など九州がもつ強みや特徴を活用、組み合わせで展開するビジネス分野（機能性食品の開発、製造に関するプラン。外国人観光客を誘致していくためのプラン。地域資源・農商工連携に関するプラン等）

募集期間

2023年5月8日(月)～2023年7月7日(金)

応募用紙

公式Webサイト「みやざきビジコンとは」よりダウンロードしてください。

提出先

公式Webサイトの応募フォームより提出してください。

応募の留意点

- ①特許権などの知的所有権に関しては応募者に帰属しますので、各自で法的保護をしてください。他人の知的所有権を侵害しないでください。著作権等に関しては問題が生じた場合は応募者の責任となります。
- ②応募されたビジネスプランは、最終審査日(2023年10月9日)に公開資料となり新規性を喪失することをご理解の上、ご応募ください。
- ③応募書類は返却しません。
- ④プランの応募および発表は日本語で行ってください。

審査スケジュール(予定)

●7月中旬 一次審査(書類審査)

※応募書類をもとに、新規性・市場性などを審査・アドバイス!

●8月22日(火)・23日(水)・24日(木)のいずれか 二次審査(プレゼンテーション審査)

※一次審査通過者に対するプレゼンテーション審査にて、総合的に審査・アドバイス!

●10月9日(月・祝) 決勝プレゼンテーション(プレゼンテーション審査)

過去の実績

第3回グランプリ「竹を使った新飼料の開発」



日本の畜産業者の課題である輸入飼料の高騰に対抗するため、値段のつかない竹を消化吸収しやすい新飼料として開発し、荒廃竹林の整備も同時に目指すプランを提案。みやざきビジコンで「グランプリ」を受賞。

第3回関連映像

決勝プレゼン動画

ダイジェスト



審査基準

- ①新規性、革新性、優位性
- ②実現可能性、市場性
- ③表現力

コンテスト応募のための勉強会

Webサイト・みやざきビジコンInstagram・Capa+オープンチャット等で随時ご案内します。相談がある方は以下担当までお気軽にご連絡ください。



お問合せ・応募書類提出先 **みやざきビジコン事務局** 担当:藤原・北原

(宮崎大学福祉施設棟(大学会館)3階 地域人材部門内)

TEL:0985-58-7250 FAX:0985-58-7860 Email:busicon@of.miyazaki-u.ac.jp